

# Eye love you

Summer  
2018 vol.48



日本医療機能評価機構

日本医療機能

評価機構認定病院



医療法人 小沢眼科内科病院

〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町246-6 TEL029-246-2111 FAX029-304-5111

<http://www.kozawa-ganka.or.jp/>

予約専用TEL 029-304-5550

## 五軒町診療所院長 大槻 智宏



平成30年1月より、小沢眼科内科病院附属五軒町診療所院長に就任いたしました、大槻智宏と申します。

五軒町診療所は、東日本大震災による建物の損壊を受け、平成25年にリニューアルオープンいたしました。この診療所には新たに手術室が完備され、患者さんが日帰り手術を受けることが可能となりました。これにより、今まで以上に患者さんのご希望に添った医療が提供できるようになりましたことを、診療所職員一同、大変嬉しく思っております。

私は、北里大学病院にて、屈折矯正手術・白内障手術分野の白眉とされる清水公也前教授に10年間師事し、白内障手術の研鑽を積んで参りました。この経験を活かし、五軒町診療所でも「一人一人の患者さんが最も満足できる、安心安全な白内障手術の提供」を信念とし、単焦点・多焦点・乱視矯正眼内レンズの日帰り白内障手術を行っております。最新の医療設備を導入し、尚且つ低侵襲で手術をすることにより、手術当日の帰宅が可能です。入院不要で食事や環境を変えるストレスもないとあって、多くの患者さんから喜びの声をいただいております。

(五軒町診療所は、平成28年、先進医療「多焦点レンズを用いた水晶体再建術」の施行ができる医療機関として、厚生労働省に承認されました。)

また、五軒町診療所では、眼瞼下垂に対する眼瞼手術、黄斑変性症・網膜血管閉塞症などの網膜疾患に対しての硝子体注射、円錐角膜・角膜移植後などの特殊なコンタクトレンズ処方、屈折矯正手術である眼内コンタクトレンズ(ICL)につきましても、それぞれの専門医が誠心誠意診療に当たっております。職員一同、患者さんへの誠実な説明・適切な情報の提供に努めて参ります。どんな些細な不調でも、遠慮なさらず来院していただけたらと思います。

この茨城の地は、私の生まれ故郷でもあります。自然豊かなふるさとに帰り、地域の皆様のための医療に従事することは、私の長年の夢でした。今後もこの思いを胸に、安心安全な医療を皆様に提供できますよう、より一層精進して参ります。皆様のご支援・ご指導を宜しくお願い申し上げます。



毎年、春から秋には、郊外の散歩にうってつけの時期になります。

道路端や田んぼのあぜ道、土手などに雑草が生い茂り、放置すると背丈より高くなる雑草もあります。この時期、いたるところで草刈りをしているシーンを見かけます。



私が、医師になって間もない頃、勤務していた大学病院が特に眼外傷を専門としていたため、たくさんの重症眼外傷の患者さんが紹介で受診されていました。中でも印象的だったのが、エンジン駆動の刈払機で草刈り中、チップソー（円盤状のこぎり）の歯の先端が破損し、眼内に飛入してしまった症例を思い出します。その症例は、三角形ののこぎり歯の先端が折れ、瞼と角膜、水晶体を突き破り、眼内に飛入していました。CT画像で異物の確認後、手術室に運ばれ、巨大マグネットで異物を傷口に引き寄せ、傷口を拡大して異物を眼外に取り出していました。飛入した異物は傷口より大きいことが多く、傷を拡大しないと取り出せません。当時は、異物除去と同時に硝子体切除は行わず、傷口を縫合して、後日角膜の回復を待ってから硝子体手術を行っていました。角膜は白く浮腫を起こし、眼の中は出血で充満し眼底は確認できません。超音波断層撮影で硝子体出血と網膜剥離があり、手術をしても網膜剥離が再発し、最終的には失明してしまいました。

チップソー飛入による眼外傷での失明率は高く、運が良くても視力低下は免れません。硝子体手術の方法は、進歩していますが、重症の眼外傷では、視力回復が困難な場合が多くなります。また、草刈り作業を近くで見ていた人に小石など異物の当たり、外傷を生じる可能性もあります。最近、草刈り作業の近くを歩行中に小石が角膜に当たり、角膜潰瘍と外傷性白内障を生じた症例がありました。

細かいゴミが入り目が痛くて開けなくなる結膜異物などの軽傷例は頻繁に来院されています。最近5年間では、穿孔性の眼外傷例は見られないものの、小石や異物が当たって生じた白内障で手術をされた例が3例ありました。



このような事故を防止するためには、市販の保護メガネや保護面の使用が推奨されています。夏の暑い日には、メッシュ仕様の保護メガネもあるようです。また、5から15m以内に人がいる場合、周囲の人に危害を与える可能性があり、草刈り作業は行わないこと、また、チップソーの飛散防止カバーを取り外すと危険性が増すので、外さないこと、破損していたり錆びて古くなったチップソーは交換して草刈り作業をしてください。特に歯先が石やコンクリートなどの固い物に当たると破損しやすいので注意が必要です。

目は外傷に弱い器官です。大切な視力を失わないためにも安全に気を付けて作業してください。

# 平成29年度医療安全外部講師研修会報告

## ～転倒・転落対策について～

<講師:パラマウントベッド株式会社 大西 雄 様>

院内研修会の一つである医療安全外部講師研修会を平成30年2月25日（金）

18時30分から開催しました。医療安全研修の中でも特に重要として挙げられる、転倒・転落防止対策についてパラマウントベッド株式会社に講師を依頼し、ベッド・車椅子を会議室に準備し実践形式での研修会を行いました。

中心は看護職でしたが、各部門ベッドや車椅子を使う部署も多く、患者さんに対する介助や移動の際の注意点や介助時の工夫等、実際にベッドや車椅子を使いながらの実技的講義は一つ一つがとても勉強になり、講義を受け即・実践に役立つと思われました。特にベッドを拳上する場合の患者さんに掛かる圧迫や姿勢のずれは褥瘡の危険にもなり得ます。ベッド移動時の姿勢の工夫、さらに車椅子の車輪の向きで危険防止が出来る事、実際見て分かる部分が多くありました。

今後増々、高齢化が加速し、車椅子使用の患者さんも多くなると思われます、医療従事者として安全な環境と確実な介助が出来るため定期的に、転倒、転落の対策・危険防止の勉強は重要です。患者さんの安全・安楽を考え各部門での安全対策に転倒、転落危険防止の分かりやすいパンフレット、リーフレットを活用していきたいと思えます。

看護部総副師長 小林 町子



ベッド拳上時のポイント解説



車椅子移動時の介助について



車椅子の危険について

# 窓口負担が軽減される「限度額適用認定証」をご存知ですか？

## 《限度額適用認定証について》

「限度額適用認定証」は、医療費の自己負担額の支払いが高額になったとき、一か月間の負担額を、患者さんの月収に応じた自己負担限度額までの支払いにするための証明書です。

通常は、自己負担額の支払いが高額になった場合、保険者へ高額療養費制度の申請をすることで払い戻しを受けます。しかし、この払い戻しが3か月程度かかるため、高額なお金の準備などの負担が大きいという問題がありました。

この制度が始まり、医療機関へ「限度額適用認定証」を提示することで、窓口の支払いが限度額までとなり、患者さんの経済的負担が軽減されます。

## 《自己負担限度額について》

### 1. 69歳以下の患者さんの場合

限度額適用認定証の提示が必要となります。保険者に申請をして、医療機関窓口へご提示ください。

|   | 適用区分                                 | ひと月の上限額                     |
|---|--------------------------------------|-----------------------------|
| ア | 年収約1,160万円～<br>標準報酬月額83万円以上          | 252,600円+(総医療費-842,000円)×1% |
| イ | 年収約770万円～約1,160万円<br>標準報酬月額53万円～79万円 | 167,400円+(総医療費-558,000円)×1% |
| ウ | 年収約370万円～約770万円<br>標準報酬月額28万円～50万円   | 80,100円+(総医療費-267,000円)×1%  |
| エ | ～年収約370万円<br>標準報酬月額26万円以下            | 57,600円                     |
| オ | 住民税非課税者                              | 35,400円                     |

(平成30年8月～)

### 2. 70歳以上の患者さんの場合

自動的に下記の限度額が適用となります。限度額適用認定証は必要ありません。

|      | 適用区分   | ひと月の上限額                           |
|------|--|-----------------------------------|
| 現役並み | 年収約1,160万円～<br>標報83万円以上<br>課税所得690万円以上       | 252,600円+(総医療費-842,000円)×1%       |
|      | 年収約770万円～約1,160万円<br>標報53万円以上<br>課税所得380万円以上 | 167,400円+(総医療費-558,000円)×1%       |
|      | 年収約370万円～約770万円<br>標報28万円以上<br>課税所得145万円以上   | 80,100円+(総医療費-267,000円)×1%        |
| 一般   | 年収約156万円～約370万円<br>標報26万円以下<br>課税所得145万円未満等  | 57,600円<br>外来の場合(個人ごと)<br>18,000円 |
| 非課税  | Ⅱ 住民税非課税世帯                                   | 24,600円<br>外来の場合(個人ごと)<br>8,000円  |
|      | Ⅰ 住民税非課税世帯<br>(年金収入80万円以下など)                 | 15,000円                           |

(平成30年8月～)

私たち手術室は、間接介助・直接介助があります。直接介助は別名「器械出し」とも言われています。器械出しは手術の流れを把握し、必要な器械を医師に渡し、急な手術の変化にも素早く対応できるよう知識と経験が必要です。特に医師との関わりが強いので、コミュニケーションと連携が重要な職務です。

器械出しは間接介助が一通りできるようになってから入ります。当院は手術をする医師が多く、同じ白内障・硝子体手術などでも、医師によって使う器械や手順が異なるため、医師ごとに器械や手順を勉強します。そのため全部の医師の直接介助に入れるようになるのも時間がかかります。また当院は「最新の医療」を掲げているため、常に最新の医療機器を導入しています。その為器械出しは、毎回その機器操作を覚えるのに大変苦労します。

しかし私たちはスムーズな器械出しを行うことで、患者さんの苦痛の軽減につながっていると考え、日々業務に当たっています。



## Doctor's file ファイルNO.9 中埜 君彦

おかげさまで、当院に入職して2年半すぎました。三重大学卒業、三重県立志摩病院で内科2年して、京都府立医科大学眼科に入局しました。

私は高校まで京都で生まれ育ちまして、生粋の関西人です。話し言葉は関西弁です。当院に勤務前、茨城県の方に言葉が通じるか不安でした。関西弁が抜けない私ですが、受診される患者様や相手してくれるスタッフには感謝しております。

眼科医になりたいと思ったのは大学入試時でした。何気なく医学部を目指してた浪人時代、強度近視の私はコンタクトレンズを装用してスッキリ見えたことに感動しました。その感動で『眼科医になりたい。目で困った人を少しでも役に立ちたい』と思いを抱きました。そんな単純なことがきっかけで眼科医になったわけですが、これからもその感動を忘れずに診療を頑張っていきますので、よろしく願いいたします。

私の趣味は千波湖で歩くことです。関西の柿崎先生（愛知医科大学教授 眼形成専門医、非常勤）も『千波湖、癒やされるな。ほんま日本一のスポットやな』とおっしゃっています。こんな素晴らしい千波湖があるのに、茨城県が魅力度ランキング最下位なんて信じられません。



## お薬手帳・糖尿病手帳について



初診時、術前診察時の問診では既往歴や現病歴、薬手帳についてお伺いしています。眼科なのに他科の疾患、手術歴など必要なのかと疑問に思う患者さんもいると思います。しかし糖尿病・高血圧などが増加している現代においては、目の状態だけでなく全身状態を知り他の科と連携して治療していくことが必要になります。目は肉眼で血管の状態を見ることのできる唯一の部位で、眼底検査で、直に網膜血管の状態を観察することによって、全身状態の情報が得られます。得られた情報は、糖尿病手帳などを利用し他科と共有しています。そのため受診時は、手帳を持参して頂くよう、ご協力ください。

外来では患者様が安心して医療をお受け頂けるよう努めていきますので何か不安なことがありましたらお声かけください。



## 分院だより

附属大宮診療所 〒319-2254 茨城県常陸大宮市北町120-1 TEL：0295-53-6800 FAX：0295-53-6801



| 診療案内   | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|--|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前<br>8：30～  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
| 午後<br>1：30～  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
| 休診日：火曜日・金曜日・日曜日・祝日<br>受付時間：午前 8：15～11：30／午後 1：15～4：30<br>＊コンタクトの新規受付は午後4：00までです。 |   |   |   |   |   |   |   |

＊都合により休診となる場合がございます。受診の際はお電話にてご確認ください。

大宮診療所は、小沢眼科内科病院の分院として平成7年2月に今井院長のときに、開院してから今年で23年目になり、現在は川原院長に引き継がれております。当診療所は、常陸大宮駅より旧118号線を大子方面に向い徒歩10分ほどの所にあります。となりに、大宮小学校(部垂城跡)があります。開院当初より、患者様とは家族の様な関係で、地域密着型の眼科診療所として常陸大宮市、城里町、常陸太田市、大子町の方々にも信頼されております。

今後も、本院・各診療所ならび、近隣の病院・診療所との連携を図り、皆様のお役に立てるよう職員一丸となって努力してまいります。

主任 大畑 和広

附属友部診療所 〒309-1702 茨城県笠間市五平72-1 TEL：0296-71-2311 FAX：0296-71-2312



| 診療案内   | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|--|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前<br>8：30～  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
| 午後<br>1：30～  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
| 休診日：日曜日・祝日<br>受付時間：午前 8：15～11：30／午後 1：15～4：30<br>＊コンタクトの新規受付は午後4：00までです。 |   |   |   |   |   |   |   |

附属五軒町診療所 〒310-0063 茨城県水戸市五軒町2-11 TEL：029-224-5722 FAX：029-225-5721



| 診療案内   | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|--|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前<br>9：00～  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
| 午後<br>2：30～  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
| 休診日：日曜日・祝日<br>受付時間：午前 8：45～12：30／午後 2：00～5：30<br>＊コンタクトの新規受付は午後4：30までです。 |   |   |   |   |   |   |   |

★次回の分院だよりは友部診療所です

# 吉沢本院 information

水戸駅より



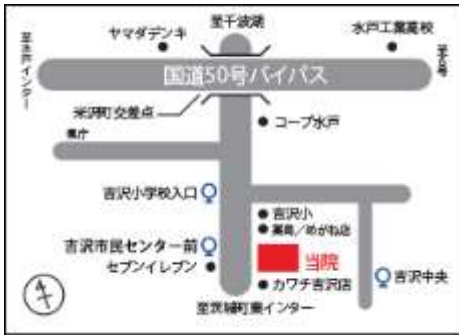
**タクシー**

約20分 桜通り経由・小沢眼科吉沢町



**バス**

約30分 南口2番のりば県自動車学校行き  
「吉沢市民センター前」下車徒歩1分  
※水戸駅南口⇄病院間で  
シャトルバス運行あり



| 眼科診療案内      | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前<br>9:00~ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |
| 午後<br>2:00~ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |   |

休診日：日曜日・祝日

受付時間：午前 8:30~11:30 / 午後 1:00~5:30

\*ご予約時間30分前までに受付をお済ませください。

\*コンタクトの新規受付は午後4:30までです。

**予約専用TEL 029-304-5550**

午前 9:00~午後 5:30 月曜日~土曜日 (祝日除く)

紹介状をお持ちの方 TEL 029-248-8705

**地域医療連携室 FAX 029-248-8706**

午前 9:00~午後 5:00 月曜日~土曜日 (祝日除く)

\*内科診療時間につきましては内科 information をご覧ください

## 無料シャトルバスのご案内

運行区間：水戸駅南口 ⇄ 吉沢町本院

料金：無料

乗降り場：【水戸駅南口】コムボックス310 1階ファミリーマート前  
【病院】 正面玄関前

《注意事項》

- 駐車場付近では歩行者や営業の妨げにならないようルールをお守りください。
- 周辺道路の混雑により時間通りの運転が出来なくなる場合がございます。ご利用の際は予めご了承ください、お時間には余裕をお持ちください。
- シャトルバスは定員制です。満員の際はご乗車いただけません。
- 増発はございません。また、他の交通機関をご利用いただいた場合の保証はしかねます。

運行時間予定表

| 水戸駅南口発 |    |
|--------|----|
| 8      | 00 |
| 9      | 00 |
| 10     | 00 |
| 11     | 00 |
| 12     | 00 |
| 13     | 00 |
| 14     | 00 |
| 15     | 00 |
| 16     | 00 |
| 17     | 00 |
| 18     | 00 |

| 病院発 |    |
|-----|----|
| 8   |    |
| 9   | 30 |
| 10  | 30 |
| 11  | 30 |
| 12  | 30 |
| 13  | 30 |
| 14  | 30 |
| 15  | 30 |
| 16  | 30 |
| 17  | 30 |
| 18  | 30 |



## 編集後記

例年より暑い日々が続いております。足早に訪れた夏日に、当院でも空調の使用が開始されました。水分補給や持ち物を工夫して、夏バテ等の体調不良に気をつけていきましょう！メンバーが増え新体制となった広報委員一同、今後も精進して参ります。

広報委員会 谷田部